

# CAMPUS 八戸学院

vol.43

八戸学院 NEWS 〈CLOSE UP!〉  
第36回星の子音楽会

特集  
八戸学院光星高等学校専攻科  
地域と共に歩む

学びの時間  
八戸学院短期大学幼児保育学科



# 第36回 八戸学院

# 星の子音楽会



[八戸市公会堂 11月9日(水)]

## CONTENTS

- 2 読書のススメ
- 3 第36回 八戸学院星の子音楽会
- 4 特集  
八戸学院光星高等学校専攻科  
地域と共に
- 6 学びの時間  
八戸学院短期大学幼児保育学科
- 8 八戸学院 NEWS
- 14 イベント情報
- 15 職員ファイル
- 16 同窓生の広場
- 17 理事長散策
- 18 イノベーション報告

# CAMPUS 八戸学院

vol.43



### 表紙

秋晴れの10月29日(土)・30日(日)美保野キャンパスは大学の「秋桜祭」短大の「光華祭」が開催され、櫻並木の下は模擬店で大賑わいでした。

### 建学の精神 「神を敬し、人を愛する」

カトリックの精神に則る道徳教育を施し、高尚なる人格の完成を期し、現代社会が要請する有為の人材を育成することをもって目的とする。(寄付行為 第3条)



八戸学院大学・八戸学院短期大学図書館は「地域に開かれた大学図書館」として、地域住民の方も無料でご利用いただけます。

- 八戸学院大学 TEL 0178-25-2711
- 八戸学院短期大学 TEL 0178-25-4411
- 八戸学院大学・八戸学院短期大学  
地域連携研究センター  
TEL 0178-25-2789
- 八戸学院大学・八戸学院短期大学  
図書館 TEL 0178-30-1695
- 八戸学院光星高等学校  
TEL 0178-33-4151
- 八戸学院光星高等学校専攻科  
TEL 0178-25-6322
- 八戸学院野辺地西高等学校  
TEL 0175-64-4166
- 八戸学院短期大学附属幼稚園  
TEL 0178-34-5765
- 八戸学院短期大学附属幼稚園  
聖アンナ TEL 0178-45-3670
- 八戸学院短期大学附属幼稚園  
第二しのめ TEL 0178-25-2488

<http://kosei.hachinohe-u.ac.jp/>



## 「きまぐれロボット」 (星 新一 著/角川文庫)



当時高校2年生だった私は、居眠りによって帰りの電車を乗り過ごすことが多く、大変困っていた。「絶対に眠ない」と心に誓っても、部活動の疲れのせいか気づけば瞼は閉じている。ある日、駅の売店で「きまぐれロボット」というタイトルの文庫本を購入した。1話が数ページで完結する短編集で、居眠り防止にちょうど良いと思い選んだのだが、読み進めていくとこれがなかなかおもしろい。童話のような非現実的な物語ながら心情に妙なリアリティがあり、さらには最後には皮肉たっぷりの落語のような「オチ」がある。これ以降、ショートショートと呼ばれる星新一さんの世界に魅了され、電車での読書が私の楽しみとなった。懐かしい思い出の一冊である。読書が苦手な人にも、気軽に読めるお薦めの本です。



迫 祐子  
野辺地西高等学校  
教頭

## あゆみ

### ●昭和56年 第1回

### 光星学院附属幼稚園 合同音楽会

附属幼稚園6園(しのめ幼稚園、多賀台幼稚園、白銀幼稚園、聖アンナ幼稚園、びわの幼稚園、第二しのめのめ幼稚園)が互いの音楽教育の向上と、園児同士・保護者同士の交流を目的に「光星学院附属幼稚園 合同音楽会」がスタートしました。音楽を活動表現の一つとして、内なる音楽性を刺激し、引き出し、子どもたちの成長を見守っています。

### ●平成12年 第20回

### 光星学院 星の子音楽会

20年の節目の年に名称を変更しました。

### ●平成25年 第33回

### 八戸学院 星の子音楽会

校名変更に伴い、名称を変更しました。

### ●平成28年 第36回

### 八戸学院星の子音楽会

今年も子どもたちは、この大きな会場で力いっぱい合唱、演奏し、たくさん拍手をいただきました。また幼稚園教員全員による合奏も素晴らしいものでした。フィナーレは八戸学院短期大学幼児保育科学生との合唱です。音楽会プログラムの締め括りとして欠かせないものとなりました。

(附属幼稚園 園長 道合 康子)

近年はHV・EV車の急速な普及に伴い自動車整備技術の高度化が進んでおり、スキャンツールを用いた故障診断技術や先進安全技術の理解などが求められています。そこで各自動車メーカーや地域ディーラー様よりご協力を得て技術講習会の開催や職場体験(インターンシップ)を実施して人材の育成・確保に取り組んでいます。

①10/21(金) 青森三菱自動車技術講習会【自動車科1年・2年、光星高校工業技術科自動車整備士コース】



②10/14(金) 青森ダイハツ技術講習会【自動車科2年】



③10/18(火) 青森トヨペット技術講習会【自動車科2年】



④10/20(木) スズキ自販青森技術講習会【自動車科1年】



- ①世界No1ラリードライバー増岡浩氏の記念講演会が行われました。その後、増岡氏が運転する車で傾斜45度を体験しました。
- ②故障診断機の概要や実習車を使用しての故障診断を実施しました。
- ③ハイブリット車の構造やしぐみについて最新車種を使用して学習しました。
- ④誤発進抑制機能など最新の技術を体験しました。



林崎 光伸  
自動車科 2年

自動車科では、二級自動車整備士の資格や自動車に関連する様々な資格を取得することができます。更に、自動車メーカー主催による技術セミナーが年に数回開催され、最新の整備技術を身に付けることが可能です。

研修旅行は東京モーターショーや自動車メーカーの製造過程を見学するのでとても有意義です。また、在学中は少しでも地域社会に貢献できるように、毎年クリーンパートナーという行事を通して道路のゴミ拾い等の奉仕活動を行っています。

私達は地域に寄り添いながら、ユーザーに信頼される自動車整備士を目指して頑張っています。

八戸学院  
光星高等学校  
専攻科

車社会といわれる現在、その車が日々進化を遂げ続けています。この車の整備に携わり社会に貢献できる人材を育成するのが、八戸学院光星高等学校専攻科 自動車科です。



地域と共に歩む

八戸学院光星高等学校専攻科は、昭和49年(1974年)に二級自動車整備士養成校として開校しました。平成4年には介護福祉科が開設され、これまでに両科併せて2200名を超える卒業生を輩出し、それぞれの業界で中核的役割を担う人材となっています。自動車科は、「走る、曲がる、止まる」など自動車の基本原理に始まり「エンジン」「シャシ」「電気装置」といった自動車の主要構造を基礎から専門的な内容へと段階的に学びます。

また、本校では学生会主催の行事があり、なかでも「安全運転ラリー競技会」は学生の殆どが自家用車で通学している現状から、安全運転のモラル向上を目的として創立以来続いています。また、「通学路ゴミゼロ運動(八戸市クリーンパートナー)」は地域貢献と日常生活におけるマナーの向上を目指し実施しています。このような学生主体の活動は就職や資格取得にもつながり、就職は例年100%、国家試験でも高い合格率を達成しています。



黒坂 広文  
青森県自動車整備八戸協議会 副会長  
(平成4年卒業)

私は専攻科を卒業後、メーカー系ディーラーに13年間勤務し、整備やセールス経験を経て更に何かと地域に貢献をしたくて、会社を興し、独立開業してから10年が経ちました。

自動車整備士は、専門の技術や知識はもちろん必要ですが、サービス業ですのでコミュニケーションも大切です。お客様に「ありがとう」の言葉をいただくと嬉しくやりがいにつながります。また、整備士は人命を預かる仕事でもあり、整備技術は日々進歩していますので、分からないことは積極的に調べて知識や技術を身につけ、常に自分自身を向上させることが必要不可欠です。今でも専攻科で学んだことが生きており、そのおかげで今の私があると感謝しています。

## 教育・保育実習

保育所や幼稚園、福祉施設で実習を行います。1年次は観察実習を中心に業務を具体的に学び、2年次の実習ではそれぞれの現場を体験します。幼稚園での教育実習ではクラス担任指導の下、教育活動全般に参加。実習後半に行われる「責任実習」では、クラス担任に代わり実習生が登園から帰りの会までクラス運営を行います。



差波 直樹  
八戸学院短期大学  
幼児保育学科 講師

幼児保育学科の学生は、2年生次の教育実習に向けて、1年生の入学当初よりその準備を始めます。まずは、附属幼稚園3園での見学実習と一日実習です。見学実習では、保育実践を観察し、子どもたちの姿の見取りと保育者のかかわりについて学びます。また、一日実習では、子どもたちと実際に触れ合いながら、保育のやりがいや難しさについて体感していきます。

この二つの実習では、それぞれレポートと実習日誌を作成します。短大でその書き方の実際を学び、指導担当教員の添削を何度も受けながら完成させます。そして最後に、附属幼稚園の先生方に見ていただき、保育者としての立場から「生」のコメントをいただいています。



舘 野々香  
八戸学院短期大学  
幼児保育学科2年

私が実習させていただいた附属幼稚園聖アンナは、モンテッソーリ教育を取り入れていて、教具や先生方の援助のしかたに特長があります。環境整備など、細かな部分にも配慮されていて、慣れるまで苦勞しましたが、次の日の保育で、楽しそうにしている園児の姿を見て、楽しく安全に生活するために必要なことだと感じました。部分実習や責任実習では、指導計画を作成することの難しさを感じました。実習の仕上げにあたる責任実習では、予期せぬ園児の行動に、うまく対応できなかつたり、時間設定に問題があったり、うまくできませんでした。

これから保育者になる私にとっては、これらの失敗から多くのことを学びました。18日間でしたが、園児の笑顔や先生方の優しく、きめ細かなご指導のおかげで、とても有意義な実習になりました。本当にありがとうございました。

## 学びの時間

八戸学院短期大学  
幼児保育学科

## 保育のプロフェッショナルを目指す

### 卒業と同時に幼稚園教諭免許と保育士の資格が得られます

幼児期の教育・保育を担う保育の場所では、幼稚園教諭免許状と保育士資格の二つの取得が、今、求められています。そうすることで、幼稚園・保育所に限らず、全国的に増えつつある認定こども園での就職も可能になります。

### 実習を軸にした体験重視のカリキュラム

学内外での実習・演習科目を重視し、五感を使って保育を実体験する機会を数多く設けています。3つの附属幼稚園と連携することで、体験型の学びができます。

#### ピアノレッスン

保育者に必要な「弾き歌い」ができるようにピアノの基礎技能を修得します。全くの初心者でも個別に指導するので安心。



レッスン室のピアノで自主練習もでき、童謡やアニメ曲など現場で役立つ曲目をマスターします。

#### 幼児体育

フープや縄などの道具を使った遊び、ダンス創作などの運動遊びを実践し、その楽しさや指導法を学ぶとともに、保育者として必要な身体づくり、動きづくりを学習します。



#### 美術

子どもの創造力を育てるうえで、造形表現は重要な意味を持ちます。1年次の「美術」では、おりがみや手作り玩具の制作、吹き流しの制作や絵画実習などの実制作を通じて美術の基礎を学び、保育者としての基本的造形感覚を磨きます。後に履修する「幼児美術」につながる授業です。



#### 学びの集大成オペレッタ発表会

毎年2月に行われる「はちのへ子どもフェスタ」では、幼児保育学科の2年生がオペレッタを披露しています。歌と踊りとお芝居の総合芸術を作り上げていくプロセスには、音楽、美術、体育など2年間で学んだ成果が詰め込まれています。





野西高

### 光星学院創立60周年記念講演

#### 津軽海峡まぐろ女子会 青森側リーダー 島 康子 氏

#### 「壁があったら 穴を開けろ！～大間マグ女の挑戦～」[10/17]

開口一番、「よく きたの～！」「いえ～い。」屈託のない笑顔と明るい挨拶から始まり、生徒達はみな、その一言で一気に島さんの世界観に魅了されました。島さんが代表を務める「まちおこしゲリラ集団あおぞら組」という名称は、大間町が舞台となった、NHK連続テレビ小説『私の青空』からつけたのだそうです。

講演のなかで、島さんは、わたしたちに四つのメッセージを与えてくれました。一つは「走りながら考えろ。」これは、会社員時代に、次から次へとくる仕事の量に上手に対処できず、悩んでいたときに上司から励まされた一言です。二つめは、「ホンキになれば必ず誰かが助けてくれる」PR活動の一つに、こいのぼりに似せた「マグロのぼり」に挑戦する大きなチャレンジがありました。難しい企画でしたが、周りの人々からの援助があったことで成功することができました。三つ目は、「合言葉 エイエイオー！」さまざまなPR活動を通して、私たちの誇れるふるさとを、必ずや若い子につなげる、というメッセージが込められています。四つ目は、「壁があったら穴を開けろ！」仲間と初めてPR活動をしたとき、ほっかむりに大漁旗を振って、大間へ来た観光客を出迎えました。初めはみっともなく、恥ずかしい、と仲間はいやがりでしたが、観光客の反応はとて良く、笑顔になったお客さまの様子を見て、「理屈をこねないで、行動をしていこう。」と決意したのだそうです。PR活動は不発に終わることがあっても、元気が取り得だめげずに前進する島さんの姿と、この四つのメッセージを通して、生徒たちは学ぶところがあったのではないかと思います。



野西高

### 野西高祭「ペットボトルアート」[10/15・16]

今年の野西高祭のテーマは、『飛躍～はばだけ野西～』のテーマのもとに開催されました。学校法人光星学院は、60周年を迎えます。それに先立ち、本校では今年度の文化祭でコラボ企画をすることにしました。何か例年と違うインパクトがあるものを…。そこで考えた企画が、『ペットボトルアート』です。この取り組みを行ったのは、1学年84名の生徒たちです。6月からこの企画をスタートして、完成したのは合計六千本のペットボトルの作品です。『野 西 高』の三文字を、それぞれ三色のガムテープを使い、縦30順番に整えていきます。この1学年企画の『ペットボトルアート』は、生徒たちによって『産業社会と人間』の授業の時間、昼休み、また放課後を使い、取り組んできました。難しかったところは、何と言っても、大量のペットボトルを集めることだったようです。生徒だけではなく、先生方の協力も得て集め、無事完成することができました。



### 劇団「若草」公演

#### 〈不思議の国のアリス〉帽子屋さんのお茶会 [9/6・7]

法人創立60周年記念行事の一環として、劇団「若草」による「〈不思議の国のアリス〉帽子屋さんのお茶会」が光星高校体育館で上演されました。6日は一般公演が行われ、7日午前は附属3幼稚園の園児・保護者、午後からは光星高校、野辺地西高校の生徒が観賞しました。



今回は、八戸バージョンとして上演され、三島サイダーやせんべい汁、つるこまんじゅうなどが劇中に登場し、馴染み深い品々が登場すると観客から歓声があがりました。

#### 園児も大喜び！

3幼稚園対象の公演では、園児と出演者が一緒に歌ったり、ジャンケン大会などで会場はひとつになりました。公演終了後には、代表園児からお礼のことばがありました。



平成28年  
8月～10月



あらすじ

お馴染みの不思議の国のアリスを舞台に、帽子屋さんが開いた「お茶の会」でアリスやチシャ猫、公爵夫人、魔法使い、市長さんなど個性豊かな登場人物たちが巧みな言葉遊びを交えてひと騒動…！！



## 大学 台風10号災害ボランティアに参加して(久慈市)[9/6・7]

私は久慈市災害ボランティアに参加して、災害による被害の大きさを改めて目の当たりにし、驚きました。私が手伝った作業は、台風による河川の氾濫で浸水してしまった家の引越しの手伝いというものでした。

この被災した家の状態は家の一階部分がすべて浸水していて、床から家具までびしょ濡れでした。とてもそのまま家に住める状態ではなくひどいものでした。浸水してきた水の高さからみてもすごく怖い思いをしたのだと感じ、もし自分がこの立場だったらと考えますとすごくぞっとしたのを覚えています。そんな中でもこの家の人はボランティアで来た私たちに明るく振る舞ってくれました。

私たちは一日だけの作業だったので、少ししか力になれなかったと思いますが、一刻も早く復興して、被災した人たちに元の生活が戻ってほしいと思いました。これからも久慈市のために自分に何かできることがあれば少しでも力になっていきたいです。

【ビジネス学部1年 古館 大輝】



ボランティアに訪れていた なすびさんと撮影

## 光星高 カンボジア(カムリエン高校)からの短期留学生 スレイペッチさん



光星高校の制服を着て、全校生徒を前に笑顔で帰国の挨拶をするチーエ・スレイペッチさんは、9月3日～10月11日までホームステイで日本の学校と家庭を体験しました。

「生徒は皆明るく元気で、すれ違うたびに挨拶してくれました。ホストファミリーや様々な人との貴重な出会いに感謝しています。お弁当を作ってもらい、スクールバスで通学したこと、いろんな所に連れて行ってもらったこと、好物のカレーライスはどの家のカレーもみな美味しかった。」など、沢山の思い出と友達ができたと話してくれました。

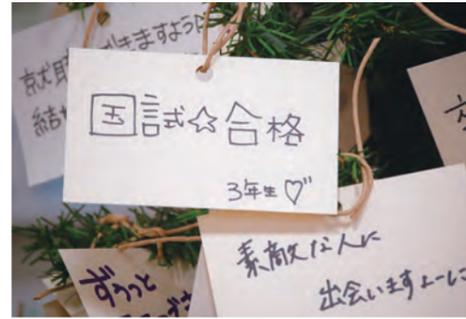
今回で4人目のカンボジアからの留学生チーエ・スレイペッチさんは、帰国後、プノンペン大学の日本語学科に進学し、将来は州知事の秘書として働き、通訳として再び日本を訪れたいと希望を語っていました。

## 野西高 野西高のへじ祇園まつり、出陣ならず！されど…

本校は、毎年『のへじ祇園まつり』に参加しています。今年のテーマは『保元の乱 鎮西八郎為朝』です。平安時代の武将である源為朝が、1156年の保元の乱において奮戦した様子を表現しました。山車の運行に向けて準備を進めてきましたが、3日目「最終日山車合同運行」が、悔しくも悪天候で中止となりました。本校の山車はこの日に町を練り歩くはずだったので、残念でなりません。また、この日のために、祇園囃子保存部の生徒たちは4月から囃子の練習を重ねてきました。そして、山車の曳き手の生徒たちや、山車制作に協力してくれたものづくりクラブの生徒たちにとっては、自分たちの成果を披露できずに、残念な結果となってしまいました。しかし、演奏を練習してきたこと、山車制作の過程で身に付けた技術などは生徒たち自身の強みになったはずですし、良い経験になったことは間違いありません。これを糧に、来年の「のへじ祇園まつり」への動機づけにしたいと感じます。



## 図書館 願い事の花さく「きぼうの木」～図書館きぼうの木プロジェクト～



図書館1F中央付近に一本のツリーがある。そのツリーには、7cm×12cm程のカードに様々な「願い」が書かれて吊るされている。図書館が2年ほど前に「図書館で微笑ましくなれる空間」を作りたいという想いから生まれた「きぼうの木」プロジェクトだ。これまで多くの学生や高校生らが訪れ、カードにそれぞれの想いを込めて「願い事」を書いてきた。

カードには、「国試に受かりますように」「就職が決まりますように」また「好きなタレントに会いたい」

や「恋愛」に関することなどわくわくするような願いが書かれていて、「願い事の花」をたくさん咲かせている。

このプロジェクトは毎年10月に行われる学園祭で、皆の願いが天に届けられるように「願い事の花」を順に燃やしていく「お炊き上げ」のイベントが行われ、昨年は焼き芋を振る舞い好評を得た。

図書館の「遊び心」は、学生や他の利用者を希望に胸膨らませるような豊かな気持ちにさせている。

八戸学院 NEWS  
平成28年 8月～10月



## 大学 EF海外語学研修について

私は今回、大学の初の試みであるイー・エフ・エデュケーション・ファースト・ジャパン(EF)海外語学研修へ参加することができました。期間は1か月間とこれまでの海外研修より長く、費用については大学の補助金を受けられるということで、こんな機会はめったにないと思い参加を決めました。

参加するためには、和文・英文のレポート提出と面接による選考会で受からなければいけません。無事受かることができましたが、面接は集団面接を行ったので他の人と自分の英語力の差を痛感し、より気を引き締め自主的に勉強するようになりました。その甲斐あってかEFでのレベルはB2と少し高めのクラスに入ることができ本当に良かったです。

EFではレベルごとにクラスがあり、事前に受けたテストの結果によって自分のクラスが決まります。レベルはA1<A2<B1<B2<C1<C2となっています。私のクラスのB2には日本人男性1人と、アジア圏では韓国人が2人、中国人が1人いました。あとはドイツやフランスなどいろんな国の人がバランスよくいたので会話は常に英語でいいクラスに入れたと思います。私は韓国やスイスの人と一緒にいたので英語でのコミュニケーション力を高めることができました。最初は聞き取ることがとても難しく慣れるまで本当に大変でしたが、担任の先生が優しくわかりやすく教えてくれたり、クラスメイトとのペアワークやグループワークによって理解することができたりしたので、楽しくそしてやりがいを感じながら授業を受けることができました。



今回のEF海外語学研修では英語での日常会話の上達を実感することができました。EFの授業も充実していたと思いますし、先生方も優しく面白くそしてわかりやすく教えてくれたので本当に良かったです。私は今回参加してあっという間に1か月が過ぎてしまい、とても短く感じました。それほど英語での生活の楽しさを実感することができたということだと思っています。また参加したいと思うほど今回の語学研修は良いものでした。

【ビジネス学部3年 西村 璃那】

## 光星高 BFA U18 アジア選手権大会(硬式野球部 伊藤優平君)



台湾(台中)で行われたBFA・U18アジア選手権大会に、内野手として選抜され出場しました。甲子園大会ではライバルだった選手たちと、今回同じチームの一員としてアジアの強豪チームと戦い活躍しました。

なかなかできない体験に伊藤君は、「インドネシアなどでは、野球があまりできない環境にあっても、工夫しながら一生懸命頑張っていることを知りました。自分たちがいかに恵まれた環境でプレイできているかを改めて実感するとともに、野球ができる幸せをかみしめ、感謝の気持ちでいっぱいになりました。この経験を生かし、卒業後は八戸学院大学に進学し、将来はプロの選手を目指します。そして再び、彼らとライバルとして会える日を楽しみにしています。」と目を輝かせました。

附属 年少組の育ちを追って～秋～

様々な行事や体験を通して、自信をつけ意欲的になった年少組。お友だちとの関わりがたくさん増え、お互いに思いを言葉で表すこともできるようになってきました。お部屋では、指先まで集中して行う遊びを好んで行ったり、クラスのお友だちと一緒にルールのある遊びを共有できるようになってきたりと、楽しみながら成長しています。



①パパ、ママになりきって「パンツの次はズボンだよ」(着せ替え人形)／②真剣!!ハサミと紙をしっかりとって、線の上を切り進みます。(ハサミで切る)／③難しいけど、箸でつかんでみせるぞ!(箸でつかむ)／④紙で三つ編み、きれいでしょ!(三つ編み)／⑤「ごちそうできたよ。」「どこに置こうかな…」(ままごと)／⑥「どっちに進む?」「こっちかな…」(迷路の本)／⑦「一緒に数えて!」「1、2、3…チョコケーキだ!おいしそう」(すごろく)

第二ののめ 敬老会訪問 [9/23]

有料老人ホームサンライズ八戸さんの敬老会に参加させていただきました。敬老会では、長寿の方々の表彰やスタッフの方々による楽しい出し物がありました。その中で第二ののめは年長児17名で元気いっぱい力強いよさこいを披露しお祝いしました。利用者の皆さんも、大喜びでたくさんの拍手をしてくださり、子どもたちもきらきら輝く笑顔を見せていました。最後には、年中児・年長児で作った自分たちの似顔絵つきのメダルをプレゼントしました。握手をしたり、お話をしたり素敵な時間を共に過ごすことができました。



聖アンナ 春、夏、秋…  
～それぞれの季節祭～

聖アンナでは自然との触れ合いや季節の変化を感じようと季節祭を行っています。今年、春には幼稚園のお庭をお散歩しながら植物を観察してお庭の“春”を見つけました。夏は夏祭り!縁日のような雰囲気でお買い物や、盆踊りをして楽しめます。秋は種差少年自然の家に行き、ネイチャーゲームや、木の実を拾うなどして“身近な秋”に触れてくることができました。次は冬の季節祭。冬の自然の景色や、冬ならではの遊びが今から楽しみです。



附属 待ちに待った初収穫!! (ぶどう)

砂場の日除けにと植えたブドウの木が、今年やっとなんの実をつけました。「ブドウとってもいい?」「早く食べた〜い」と、食べ頃になるのを首を長くして待っていた子どもたち。収穫時には、脚立に上って、高い所に手を伸ばしてとったり、葉っぱをかき分けて実を見つけたりと、張り切っていました。中には、葉っぱの香りを嗅いだり、落ちて実を拾ったり、順番を待ちきれない様子の子も見られるほどでした。そして、収穫したブドウは、その日の給食で、秋の恵みに感謝していただきました。

また、収穫の後、年中組さんは、楽しかった思い出として、ぶどう狩りの絵を描いてお部屋に飾り、余韻を楽しみました。



聖アンナ 造形のお庭

今年度から八戸学院短期大学の池田拓馬先生をお迎えし、『造形のお庭』と題し造形活動を行っています。新聞紙で生き物を製作した時には、「物」が「生き物」に変わる新しい発見に、子どもたちは「何を作ろうかな〜?」と目を輝かせていました。子どもの自由な発想を大切に、何よりも子ども達が楽しく過ごせるようにと準備されている「造形のお庭」です。子どもたちは次の活動も心待ちにしています。



第二ののめ 運動遊び [10/20]

八戸学院室内練習場にて、八戸学院短期大学の川端悠先生を講師に迎え、川端ゼミの学生18名と一緒に運動遊びをしました。フラフープを使用したおひっこし遊び、大きいボールを使用したドッチボール、ミニサッカーボールでボール遊びなど、各コーナーをグループごとにローテーションしていろいろなプログラムを楽しみました。心と体にたくさんの刺激を受けて、大人も子どもも一緒に心地良い汗を流して楽しい時間を過ごしました。「楽しい!またやりたい!!」と生き生きとした表情の子どもたち。広い室内練習場で思い切りのびのびと運動する楽しさ、喜びを全身で感じる事ができました。



# 職員 ファイル

7

## 第三十三回産経国際書展 会友賞受賞

「産経国際書展」は、日本四大書展の一つとも言われており、自分の実力を試す意味で毎年出品しています。今回の産経国際書展は、1年以上前から作品の構想に入りました。作品によっては、ドアー一枚分の半紙に書くこともあります。迷いや葛藤があるとそのまま作品に表れるため、神経を集中して無心で一気に書き上げます。最初の筆を何処に落とすかで作品のイメージが決まると言われており、文字のにじみやかすれ、余白の取り方など、書き始めから、作品が完成するまで半年以上かかる作品もあります。また、自分なりに完璧と思った作品より、失敗したと思っている作品の方が高い評価を受けることもあり、書道の奥深さを痛感します。

書道は、心を落ち着け自分自身を見つめる良い機会でもあり、これからも、書体や筆運びなどを勉強し、文字に対するイメージを追究していきたいと思えます。



### 大沢 泉

八戸学院大学ビジネス学部  
学部長・学科長 教授

明治大学大学院商学研究科博士前期課程修了(商学修士)  
亜細亜大学大学院経済学研究科博士前期課程修了(経済学修士)  
亜細亜大学大学院経済学研究科博士後期課程満期退学  
八戸臨泉会(参与)に所属し、大沢玉鳳として佐々木月花氏、原田圭泉氏、大橋玉樹氏に師事



第33回産経国際書展 会友賞受賞作品



2016臨泉会選抜小品展 出展作品

## 《イベント情報》 平成28年12月～平成29年2月

### 八戸学院短期大学附属幼稚園

#### 【星の子キッズクラブ】登録制

- ・チッチクラス(生後3か月～1歳半) 10:00受付  
1/19、2/1
- ・プレスクール(満2歳児になるお子さん) 9:00～11:30  
火曜日コース 12/6、12/13、1/17、1/24、1/31  
2/7、2/14、2/21、2/28  
金曜日コース 12/2、12/16、1/20、1/27  
2/10、2/17、2/24
- ・ステラクラス(1歳後半～入園前のお子さん) 10:00受付  
水曜日コース 12/7、1/25  
木曜日コース 12/8、1/26  
水・木合同 12/14、1/18、2/15、2/23(閉講式)  
土曜キッズ(自由参加) 1/28

#### 【一日入園】

2月18日(土) 10:00～11:30

### 八戸学院短期大学附属幼稚園聖アンナ

#### 【ベビーマッサージ教室】予約制 10:00～11:00

- ・2～6か月 12/2、1/20
- ・7～11か月 2/24

#### 【めだか学級】予約制 10:00～11:30

1/17、1/31

【一日入園】 2月18日(土)

### 八戸学院短期大学附属幼稚園第二しののめ

#### 【ポケット広場】事前申込不要 10:00～12:00

12/14、1/19、2/15

#### 【土曜ポケット広場】事前申込不要 10:00～12:00

12/3、2/4

【一日入園】 2月25日(金)

#### 【親子の広場】事前申込不要 10:00～12:00

12/3、2/4

### イルミネーション情報



#### 【光星高校】

[期間]11月30日(水)～12月25日(日)

[時間]16:30～20:00

※点灯期間・時間は変更になる場合があります。



#### 【八戸学院短期大学附属幼稚園】

[期間]11月30日(水)～12月27日(火)

[時間]16:00～19:00

※点灯期間・時間は変更になる場合があります。

## 《平成29年度入学願書受付情報》

### 八戸学院大学

#### 【ビジネス学科/人間健康学科】

- ▼推薦Ⅱ期 11/18(金)～12/5(月)
- ▼AO入試C⑤ 1/5(木)～1/31(火)
- ⑥ 1/5(木)～2/28(火)
- ▼一般入試(前期) 1/10(火)～1/25(水)
- ▼一般入試(後期) 2/21(火)～3/9(木)
- ▼センター利用A 1/16(月)～1/27(金)
- ▼センター利用B 2/1(水)～2/15(水)

#### 【看護学科】

- ▼推薦入試(公募推薦) 11/18(金)～12/5(月)
- ▼一般入試(前期) 1/10(火)～1/25(水)
- ▼一般入試(後期) 2/21(火)～3/9(木)
- ▼センター利用A 1/16(月)～1/27(金)
- ▼センター利用B 2/1(水)～2/15(水)

### 八戸学院短期大学

#### 【幼児保育学科】

- ▼専門課程入試 11/18(金)～12/5(月)
- ▼社会人入試 11/18(金)～12/5(月)
- ▼一般入試(I期) 1/10(火)～1/25(水)
- ▼一般入試(II期) 2/21(火)～3/9(木)

#### 【ライフデザイン学科】

- ▼推薦入試(第Ⅱ期) 11/18(金)～12/5(月)
- ▼社会人入試 11/18(金)～12/5(月)
- ▼AO入試C 1/5(木)～2/28(火)
- ▼一般入試(第Ⅰ期) 1/10(火)～1/25(水)
- ▼一般入試(第Ⅱ期) 2/21(火)～3/9(木)

### 光星高等学校専攻科

#### 【自動車科/介護福祉科】

- ▼推薦(Ⅲ期) 12/1(木)～3/3(金)
- ▼一般入試(Ⅲ期) 12/1(木)～3/3(金)

### 光星高等学校

#### 【普通科/保育福祉科/ビジネス科/工業技術科】

- ▼推薦入試 1/10(火)～1/13(金)
- ▼一次入試 1/30(月)～2/3(金)

### 野辺地西高等学校

#### 【総合学科】

- ▼一般入学検査 1/30(月)～2/3(金)



高校生の時に勉強や部活動で教えている先生の姿を見て、自分も高校の先生になろうと思ったという山本規雄氏(以下、山本先生)。教員生活25年になる現在は、担任として卒業年次のクラスを持ちながら、教務、進路指導を併任し、部活動ではパソコン部の顧問。1日の半分はパソコンに向かって仕事をしているという多忙な日々を送っている。

25年間の教員生活を振り返って  
あつという間の25年間ですが、全く経験のない事をやる時は大変でした。出身

高校が普通科だったので、珠算など習ったことがない科目を生徒と共に勉強をしたり、資格を取得したり、また競技経験のないバレーボール部の顧問になった時は、技術的な指導はできないので、自分が教えるより監督の先生の負担を減らすことが生徒のためと考え、ルールを必死で勉強しバレーボールの審判資格を取得したり、遠征準備などマネジメンツ的なことを行ってきました。(笑)それでも教え子が大学や社会で活躍している姿を見たり、街で元気に声を掛けてくれたりすると、教師をしていて一番嬉しいことだし安心できますね。

理想の教師像は  
当たり前のことですが、様々な分野で手本を示すことができるように、自分で学んだことや経験したことを伝えるようにしています。自然なコミュニケーションがとれるように、生徒たちと共に

後輩の学生へのアドバイス  
大学生活は人生の約5%です。学生の皆さんには、この時間を大切にしながら楽しんでいただきたいと思います。そして中途半端で終わらずに諦めずいろいろなことに挑戦してもらいたいです。また教員を目指す学生には、ぜひ現役での合格を目指し頑張ってください。自分の同僚に大学の後輩が増えてくるのを期待しています。また部活動も盛んになっていくので、東京オリンピックで現役の学生や卒業生の活躍が見られれば最高ですね。

母校である大学に期待すること  
地域との関わりや他校種との連携、そして現役の学生や保護者の方にも安心して学べる環境づくりを期待したいと

思います。これまでも時代のニーズに応じて、学部・学科の改編を行ってきましたが、これからもコースやカリキュラムも含め、他大学には見られない新たな取り組みに挑戦して国内外で広く活躍できる人材を輩出してほしいと思います。最後まで現場の一教諭として全うしていきたいという山本先生。生徒と共に教員自身も、自らを向上させるために様々な勉強をして頑張る姿を見せるのが、山本先生にとって理想の教師像かもしれない。25年を経た今でも手探り状態の教員生活だが、成長していく生徒たちの姿がモチベーションを担っている。



山本規雄氏

Profile ~プロフィール~

八戸大学(現八戸学院大学)商学部  
平成3年3月卒業  
青森県立八戸中央高等学校に勤務。  
平成28年4月八戸学院大学同窓会長に就任。



法官新一  
Shinichi Hogan

国際交流事業を通して学ぶこと

カンボジアからの留学生タン・チェンターさんを受け入れてから、今年のスレイベッチさんで4人目になる。受け入れにあたっては父母の会はじめ幼稚園の先生までお世話をしてくれた。彼女は6週間の短期留学を終え10月13日帰国の途にいたが、故郷バタンバン州のタサエン村では、日本の「八戸」を身近に感じてくれていることだろう。また、タサエンで日本語を学ぶ子どもたちはスレイベッチさんのお土産話を聞き、日本語の勉強により一層熱が入ることだろう。

カンボジアはご存知の通り内戦で数百万の犠牲者を出す悲惨な過去を持つ。内戦終結以降、多くの国の援助で復興の中にあるが、まだまだ時間は必要だろう。現地を訪れ国民の生活を目の当たりにしたが、戦争のない平和が何よりも幸せと明るい笑顔で語っていた。国際交流とか国際教育事業とか、私たちはそういう名目で海外との交流を実践してきた。アメリカへの語学研修やスポーツ親善として韓国とも行き来した。大学して韓国への修学旅行を実施

したこともあった。台湾へも中国へも研修旅行を実施した。また、アメリカから、中国から、タイから、台湾からの学生を迎えての生活も体験した。それぞれの国の習慣や文化の違いを通して異文化教育を体験した。こういう機会を捉えて、世界に目を開いた学生生徒が増えたことは有り難いと思う。そういう意味では国際教育はそれなりの意味成果はあったと思う。

しかし、今世界はいろんなところで、いろんな理由で紛争やテロが絶えない。そして多くの人が犠牲になっている状況にある。外国に友人が出来たことで、その国を思い、気にかける気持ち萌芽生える。特に紛争や災害を目にした時、友人の無事を願うし、犠牲には悲しみがこみ上げてくる。こうしてみると、真の国際交流は国を超え、宗教や思想を超えて、人が人を思う気持ちを持つことが大事で、そうした気持ちを育む事が平和の尊さを理解し、平和な社会の建設者を育てることに繋がることにならぬのではないのか。本学院の学生たちは、これまでの国際交流を通して、国際的視野の拡大と学ぶことも多いと思う。



同時に、異国の友人を心の何処かにおいて平和の大切さを希求してくれることだと思ふ。  
光星高校を卒業し松山東雲女子大学に進学したチェンターさんは、ブノンペンに支店を持つ日本の一部上場会社に就職が内定し、来春から日本とカンボジアのために社会の第一線で活躍します。





八戸学院短期大学附属幼稚園  
平成19年～  
卒園児数550名



八戸学院短期大学附属幼稚園  
聖アンナ  
昭和51年～  
卒園児数1,619名



八戸学院短期大学附属幼稚園  
第二しののめ  
昭和54年～  
卒園児数1,296名



八戸短期大学附属しののめ幼稚園  
昭和43年～平成18年 卒園児数3,852名



八戸短期大学附属多賀台幼稚園  
昭和43年～平成19年 卒園児数1,818名



八戸短期大学附属白銀幼稚園  
昭和48年～平成18年 卒園児数1,397名



八戸短期大学附属びわの幼稚園  
昭和54年～平成25年 卒園児数1,374名

# HACHIGAKU history

～幼稚園～

昭和43年にしののめ幼稚園、多賀台幼稚園が開園しました。その後、白銀、聖アンナ、第二しののめ、びわの幼稚園を開園、平成19年には3園(しののめ、多賀台、白銀)が統合し、シルクハットをイメージした園舎の八戸学院短期大学附属幼稚園が誕生しました。